

選手注意事項

本大会は、2026年度(財)日本陸上競技連盟競技規則と申し合わせ事項によって行う。

1. 練習について

(1) 練習は、係員の指示に従って行うこと。

(2) 練習場所について

アップについては、定められた場所（バックストレート、バックストレート奥の直走路）をゆずり合って、安全面に注意して使用すること。

周回競技を行っていないときはバックストレートを使用してもよい。ただし**逆走やミニハードル等の器具を使用して行うアップは禁止**する。(周回競技開始5分前まで可能)

※ 棒高跳びの準備・競技中は競技に支障がないように係員の指示に従うこと。

(3) 投てき物の使用は安全な場所がないため行わないこと。(公式練習のみとする)

競技開始まで *メイン競技場

◆1～2レーン：中長距離 ◆3～6レーン：短距離・リレー ◆7～8レーン：ハードル

競技開始後 *バックストレート

◆1～3レーン：リレー ◆4～8レーン：短距離

2. 招集について

(1) 競技はすべて招集所にて行う。

(2) 招集開始および完了時刻は、下記の通りである。

| | 招集開始時刻 | 招集完了時刻 |
|-------|----------|----------|
| トラック | 競技開始30分前 | 競技開始20分前 |
| フィールド | 競技開始40分前 | 競技開始30分前 |
| 棒高跳 | 競技開始70分前 | 競技開始60分前 |

(3) 招集では係員による最終点呼を受ける。その際、競技者係にユニフォームのアスリートビブス(ナンバーカード)とスパイクピンを見せ、確認を受けた後、競技者係の誘導で競技場に入る。

2種目以上(例えばトラック競技とフィールド競技)を同時刻にかねて出場する選手は、**あらかじめ多種目同時出場届を競技者係に提出**する。その際、役員の指示をよく聞き、指示に従って行動すること。(トラック競技優先とする)

(4) 招集完了時刻に遅れた選手は、当該競技種目を棄権したものとみなして処理する。

(5) 選手の欠場については、大会の権威と運営の円滑さを期すため極力さけること。(やむを得ず欠場するときは、**欠場届を招集開始時刻の30分前までに提出**すること。)

3. 競技場への入退場について

(1) 入退場は競技役員の指示に従って整然と行う。

(2) 競技を行う選手以外は、トラック・フィールド内に立ち入ってはならない。注意に従わない場合は、当該選手の競技を認めない場合がある。

(3) 選手は本部前を通過して移動することはできない。

4. 競技について

- (1) セパレートレーンにおいては、フィニッシュライン通過後、自分のレーン（曲走路）を走り、他走者の妨害をしないこと。
- (2) フィールド選手の退場については、当該競技役員の指示に従う。
- (3) 不正スタートは1回で失格とする。
*ただし、小学生については同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
- (4) スパイクシューズのピンは、全天候舗装のトラックであるので、7mm以下とする。ただし、走高跳とやり投げは9mm以下とする。（2段平行ピンまたは平行柱ピンとする）
*小学生の800mはスパイクを使用しない。
- (5) トラック競技の決勝については、主催者側で公平に組み合わせの上、走路順を記録掲示板・招集所に掲示する。
- (6) 予選におけるトラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラムの記載通りとする。
- (7) ナンバーカードは、切ったり、曲げたり、また、いかなる方法でも隠してはならない。
- (8) 走幅跳については、計測ラインを設けることがある。
- (9) リレーのオーダー用紙は、競技者係から受け取り、各ラウンドの第1組目の招集完了時刻の1時間前までに1部を競技者係に提出すること。決勝においても同様にオーダー用紙を提出すること。
- (10) 小学生のスタートブロックの使用については決勝のみとする。
- (11) 小学生種目のジャベリックボール投げ・走り幅跳びは、3回の試技とする。
- (12) 競技で使用するシューズの靴底の厚さは、20mm以下とする。 *小学生は対象外。

5. バーの上げ方について

| ○走高跳 | (練習) | (開始) | | |
|--------|------|------|-------------|---------|
| 中学(男子) | 1m25 | 1m30 | 1m70まで5cmずつ | 以降3cmずつ |
| 中学(女子) | 1m10 | 1m15 | 1m40まで5cmずつ | 以降3cmずつ |
| 小学(男子) | 1m00 | 1m05 | 以降5cmずつ | |
| 小学(女子) | 1m00 | 1m05 | 以降5cmずつ | |

*一般(男子・女子)については、当日発表する。

○棒高跳のバーの上げ方は、当日発表する。

6. 用器具について

用器具の使用については、原則競技場備え付けの物を使用する。(棒高跳のポールを除く)

7. 表彰について

各種目3位までの入賞者に賞状を授与する。 *小学生の1位にはメダルを授与する。

8. その他

- (1) 発病、負傷に対して応急処置以外の責任は負わない。
- (2) 貴重品の管理は各自で行うこと。紛失の責任は負わない。
- (3) 当日の記録は、体育館裏の記録掲示板に掲示する。